

がんばる組合
経営力強化・再構築支援
プログラム2023

成果報告資料

協同組合エヌエス

組合概要

組合名	協同組合エヌエス
所在地	〒635-0824 奈良県北葛城郡広陵町疋相97-1
設立	平成6年9月8日
代表者	理事長 野村 佳照
組合員数	5事業所



■ 下請けからの脱却を目的に組合設立

■ オーガニックガーデン

30年続く、組合ブランド。オーガニックコットンをメイン素材として、天然染料で染め上げた人にも地球にもやさしいブランド

■ アイテム

靴下・肌着・ベビー・ニットウェア・タオル

■ 強み

糸、染料、着心地・履き心地へのこだわり

■ 組合事業

展示会出展事業やタグの共同購買事業



組合事業
の拡大

情報
発信力

認知度

展示会
集客

オーガニックガーデンプランド及び組合としての
在り方・方向性は？

実施結果

■様々な課題が見えてきたが・・・

そもそも本質的部分（事業目的や将来のビジョン）が明確化されていなかった

⇒組合員が本音で議論を重ね、組合員が納得した「事業目的・ビジョン」を設定する

⇒それらを達成するための「目標」を組合員で設定する

オーガニックガーデン及び組合の再構築のため、全員で議論していく

本事業を終えて…

■良かった点

組合の抱えている課題とその解決方向が明確となった

■今後の目標

- ・組合員が自立企業となるようにバックアップ
- ・オーガニックガーデンブランドの育成



伴走支援について（中央会）

伴走支援の成果

従来の支援

補助金や施策ありき
⇒画一的な支援
⇒本質的な課題を解決できない

伴走支援

本質的な課題
⇒長期的な視点
⇒継続的に課題解決のため支援

- 本事業が組合のターニングポイントとなるきっかけとなったこと
- 組合の重要な会議に参加し、組合運営に関わられたこと
- 成功体験ができたこと

総括（専門家）

全体の総括

		集合研修	個別支援①	個別支援②	個別支援③	個別支援④	個別支援⑤
支援実施内容 (作成資料)		・SWOT分析 ・組合の仕事の見える化	・組合の仕事の見える化と期待値抽出 ・協同ブランドの「これまで」の見える化	・組合の仕事の見える化と取組分野の抽出 ・協同ブランドの「現状」の見える化	・組合の仕事の見える化と期待値の抽出 ・協同ブランドの「未来」の言語化	・組合の仕事の見える化と理念の確認 ・協同ブランドの「未来」の言語化②	共同ブランドと組合のミッション、ビジョン、バリューの策定
共有された問題点		・経営者の世代交代→ブランドに対する期待値の変化	・大正紡の糸を使っている以外には、下げ札とネームタグを作っているのみ（展示会も取り止め）	・プロモーション力の弱さ ・各社のブランド＝組合に対する期待値の違い	・組合ブランドの販売量の少なさ ・組合ブランドの理念が曖昧になってしまった	・組合の存在価値と役割が明確になっていない	・組合企業間のコミュニケーションの少なさと考え方の相違点の多さ
抽出された課題		・「オーガニックガーデン」ブランドコンセプトの整理		・組合ホームページの全面的な見直し ・ブランド（＝組合）の存在意義の確認		・ブランド（＝組合）の方向性の再構築 ・組合企業が協働すべき業務の見える化 ・組合企業間コミュニケーションの活性化	
参加企業	ヤマヤ		○	○	○	○	○
	パドック	○		○	○		○
	東進				○		○
	ナチュラルスタイル			○			
	高井					○	○
	デザインル&ピ	○	○	○	○		○
アウトプット		業務フロー図	業務フロー図 経営デザインシート	業務フロー図 経営デザインシート	業務フロー図 経営デザインシート	業務フロー図 経営デザインシート	3年後、5年後のありたい姿